



令和 7年 5月9日

松前町立認定こども園まさき幼稚園

笑顔があふれる給食の時間

新年度が始まってもうすぐ1か月が経ちます。新しい環境になり、子どもも教師も毎日ワクワクしながら園生活を送っています。生き物の世話を友達と協力してすることに喜びを感じている5歳児、2階の保育室に続くスロープや階段を自分の足でしっかりと昇っていく4歳児、お家の人と離れる寂しさを感じながらも「行ってきます」と保育室に入り、安心できる場やモノを見つけ始めた3歳児と、それぞれが新しい園生活を楽しもうとしています。

新年度のスタートと同時に始まった学校給食ですが、子どもたちに好評で、おかわりすることを楽しみしながら食べている姿が見られています。食管を開けると同時に湯気が立ちのぼり、出来立てのおかずの香りが保育室いっぱいに広がり、子どもたちの食欲を高めています。「野菜が多く使われたおかずは残す子が多いかな？」と当初は思っていたのですが、子どもたちが食べやすいようにと、様々な味付けや調理がされており、翌週からは残食もほとんど無い日が続いています。一口食べると「これ、おいしい！おかわりある？！」と思わず言うってしまうほどのおいしさで、野菜が苦手な子も、友達がおいしそうに食べる姿に思わず箸が動き、口に入れてしまう様子が伺えています。給食に初めてカレーが出た時には持参した白米を完食した後でもルウのみを何度もおかわりする子が続出しました。

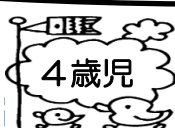
給食の時間で「ごちそうさま」をする頃には心もお腹もおいしい気持ちで満たされ、笑顔が溢れています。友達や教師と一緒に楽しい食事の時間を過ごすだけでなく、季節の食材や行事食を通して、日本や世界の食文化に触れたり食への興味関心が高めたりできる時間にしていきたいと思います。



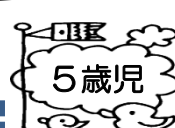
5月はこんなふうに過ごしたいな



- ◎ 先生や友達と触れ合いながら、好きな遊びを楽しむ。
- ・ 先生と一緒に身の回りのことや片付けを試みる。
- ・ 初夏の心地よさを感じながら戸外でたっぷりと遊ぶ。



- ◎ 先生や友達と一緒に好きな遊びを楽しむ。
- ・ 安心して自分の感じたことや思ったことを表現する。
- ・ 初夏の自然に触れながら、戸外でのびのびと遊ぶ。



- ◎ 気の合う友達と思いを出し合いながら遊ぶ楽しさを味わう。
- ・ 初夏の自然を感じながら戸外でのびのびと体を動かしたり身近な自然に関わったりする。
- ・ 先生や友達と一緒に動植物の世話をし成長に期待をもつ。



○ 学校給食では子どもたちの一日に必要な栄養価（カロリー等）を考えて献立がたてられています。給食時には白米のみ（ふりかけ不可）を持参し、ゼリーや果物のデザートは必要ありません。なお、メニューに合わせてパンを持参したい場合は、ロールパンなどで1～2個程度にしてください。

○ 園庭内から東門を出る時にインターフォンを押すとモニターに人物が映らず、安全の確認ができません。インターフォンを押した後には名前を言って開錠をお待ちください。